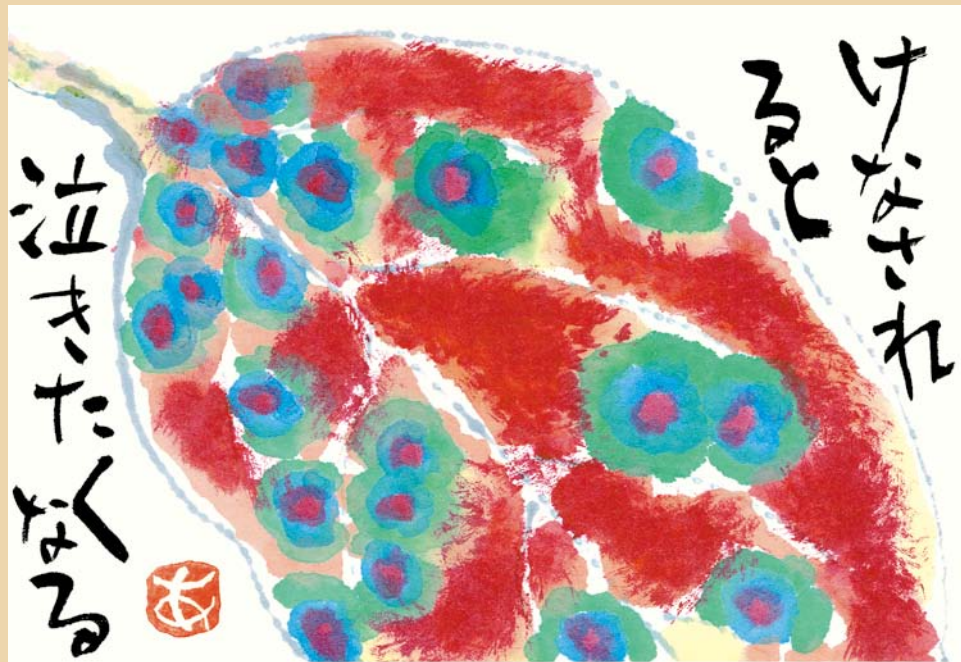
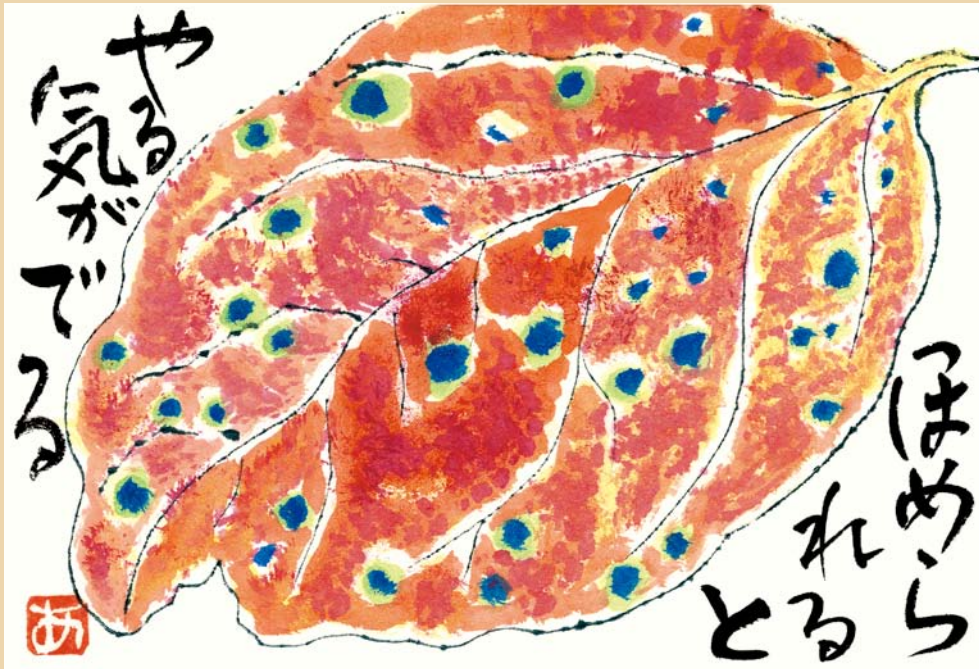


なぎさ



病院理念 人にやさしく 信頼される病院

基本方針

- 私たちは 皆様の権利や意思を尊重し、納得のいく医療を提供します。
- 私たちは 地域に必要な医療を提供し、健やかで豊かな地域社会の実現を目指します。
- 私たちは 安全で良質な医療を提供するため、日々研鑽いたします。

日本医療機能評価機構認定病院
羽咋郡市広域圏事務組合
公立羽咋病院

〒925-8502
石川県羽咋市の場町松崎24番地
TEL (0767) 22-1220
FAX (0767) 22-5598
<https://www.hakuihp.jp/>

胃癌、大腸癌検診について



日本人の死因の第一位は悪性腫瘍「癌」であり4人に1人が癌で亡くなっています。日本の超高齢化を反映して、この比率は今後益々増加すると予想されています。

日本人の“2人に1人”が一生のうち一度はなんらかの癌にかかるというデータが示す通り、癌は身近な病気、いつかかかってもおかしくない病気であると認識することは非常に重要です。「癌は高齢者に多い」は間違いありませんが、乳癌や子宮癌など若年者に発症しやすい癌や、大腸癌や胃癌のように中年期（40歳以降）から発症してくる癌もあります。日本の医療レベルは世界的にみて高い水準にあり、また医療は日進月歩で発展していますが、未だ癌の発症を防ぐという治療を行うことはできません。そこで命を守るために重要となるのが、根治可能な早期段階で癌を発見し、適切な治療を受けるということです。この役割を果たすのが人間ドック等の健康診断や、市民検診です。これらの検診には、日本人の癌死因の2位、3位である胃癌、大腸癌検診が含まれていることが多く、それぞれを解説します。

胃癌検診として広く行われているのは、胃バリウム検診です。レントゲンにうつる液体を飲み、体位を変えながら複数回レントゲン撮影し、胃内部の観察をする方法です。簡便さ、安価、受検者の苦痛が比較的軽いという点でバリウム検診が行われていますが、要精密検査となった場合には胃内視鏡検査を行うこととなります。近年、胃内視鏡検査は総合病院のみならず、クリニックや人間ドックセンターでも受検ができ、検査への垣根が低くなってきていることから、胃内視鏡による検診受検者も徐々に増加してきています。胃内視鏡検査ではより小さい胃癌やピロリ菌感染の有無を、バリウム検査より高精度で診断することが可能で、また生検による悪性腫瘍の確定診断を同時に行うことができます。眠り薬の使用や、より細かいカメラで検査を行うなど、検査時の苦痛対策も充実してきています。バリウム検査が苦手・バリウム検査で毎年要精密検査となるような方は、胃内視鏡検査による定期検診を検討頂くとよいと思います。

大腸癌検診としては、便潜血反応検査が行われています。大便を提出するのみで苦痛のない検査ですので、検査を受けることに対する抵抗感は少ないのではないのでしょうか。この検査を毎年受検することで、大腸癌での死亡確率を60～80%低下できるという報告があり、非常にコスパのよい検査といえます。大腸癌の30%は便潜血検査がきっかけで診断されており、半数以上は治療可能な早期癌であったと報告されていますので、40歳以上の方は積極的な受検が望ましいと思います。



コロナ禍により検診の中止や内視鏡検査の抑制など、御不便・御心配をおかけしておりましたが、感染対策を徹底した上で、徐々に再開されてきています。有症状(腹痛、吐血、下血、体重減少など)で発見される癌の多くは完治困難な進行癌であることが多いので、検診・精密検査を積極的に受検・受診し、癌の早期発見・長寿を目指してください。

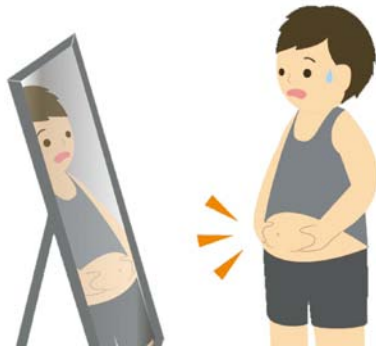
内科医長 大和 雅敏

生活習慣病予防

生活習慣病とは食事や運動、喫煙、飲酒、ストレスなどの生活習慣が深く関係して起こる疾患の総称で「がん、心血管疾患、脳血管疾患、糖尿病など」を言います。

生活習慣病発症の前段階としてメタボリックシンドロームがあります。内臓脂肪型肥満（腹囲が男性 ≥ 85 cm、女性 ≥ 90 cm）に加えて、脂質異常、高血圧、高血糖のうち2つ以上の症状が出ている状態を言います。メタボリックシンドロームの方は、そうでない方と比べて、2型糖尿病になるリスクは約3倍、心血管疾患をおこしたり、それにより死亡するリスクは約3倍とされています。

コロナ禍でジム通いや地域の体操クラブに行くなどの外出機会が減り、家にいる時間が長くなり、ついつい間食が増えて生活習慣が乱れているということはありませんか？



外来看護師（保健師） 藤田 加奈

特定看護師の活動紹介

特定看護師とは、指定された医療機関において、必要な研修を修了した看護師のことです。本来、医師が行う医療行為の一部を、医師の指示のもと行います。

私は、術中麻酔管理領域特定看護師として、今年の4月から活動しており、手術中の麻酔管理や動脈採血ができます。手術室看護師としての、今までの経験・技術をもとに、新たな麻酔関連の知識を活かし、活動を行います。手術前には、患者さんのもとへ伺います。手術や麻酔に対する不安がありましたら、どんなことでもお話しください。

また、12月には、術前看護外来を開始します。これは、プライバシーの保護に努めながら、麻酔に係る術前評価を行い、より安全に全身麻酔を受けていただくためのものです。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

特定看護師（術中麻酔管理領域パッケージ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連）

酒井 愛



新任職員紹介

よろしく
お願いします



外科医 ながやま 永山 たいご 太悟

血液型・星座：A型 やぎ座
趣味：バドミントン

この度金沢医科大学病院、一般・消化器外科より赴任となりました。

新しい環境に早く慣れ、羽咋の医療に貢献できるよう精進して参りますので、宜しくお願いいたします。

新型コロナウイルス陽性患者搬送合同訓練

2021年6月26日（土）に、羽咋消防署と合同で新型コロナウイルス陽性患者さんを、他の医療機関に移送する訓練を行いました。

アイソレーターという移送専用の小さなtentを使用します。アイソレーターの側面14箇所にはゴム手袋が取り付けられています。tentの中に入った後も触診や簡単なケアは可能です。

移送決定後の連絡方法、移送車が到着するまでの時間、移送中に必要な医療機器、移送中の観察の仕方、酸素投与方法などを確認しました。また、急変時の対応について話し合いをしました。

患者さんは、症状が悪化している事に加え、小さなtentの中にいることはとても不安だと思います。安心・安全・迅速に移送ができるように努めて参ります。



外来副看護師長 定仙 光代

防火訓練の様子

当院では、消防法に基づき毎年防火訓練を実施しています。

例年同様に火災発生を深夜とし、勤務する職員の少ない最も厳しい環境を想定しています。また、火災では「煙」による死因が多いことから煙を重視し、垂直避難ではなく水平避難を前提とした実践的な訓練を、毎年繰り返し実施しています。

訓練時には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



総務課主幹
中村 啓亮



医師事務作業補助者 (ドクターズクラーク) を 知っていますか？

医師事務作業補助者とは、医師の事務的な業務を支援する職種です。医師の業務負担軽減と診療や手術に専念できる時間を確保することによる医療の質の向上を目的としています。

現在当院には16名が勤務しており、医師の指示のもと電子カルテの代行入力や検査説明などの診察補助、書類の作成補助などをおこなっております。診療業務が円滑に行えるようにサポートする、なくてはならない職種です。

総務課長兼診療支援室室長
村井 光一



MRI機器更新です

MRI機器更新にあたり、工事期間中は移動式MRI搭載車にて検査を実施していました。

様々な制限や患者さんにとってはご不便があり、ご迷惑をおかけしました。

10月下旬には工事が完了し、新しい機器での検査が開始されています。



移動式MRI搭載車



私の故郷は大阪市で、通学していた看護学校の近くに大阪城天守閣があります。豊臣秀吉が天下統一のために築城し、現在三代目の天守閣は昭和6年に復興されました。屋根がきれいな緑色に見えるのは銅瓦どうかわらの金属屋根を使っているからです。お堀の周りは、毎年1月に開催される大阪国際女子マラソンのコースとなっています。

大阪は「食いだおれのまち」として、お好み焼き、串カツ、ふぐ鍋（てっちり）などのおいしい店が多くあり、食文化が多彩です。コロナが落ち着いたなら、大阪へ「来はってな」。

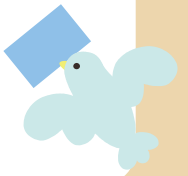
4階病棟看護師 岡崎 都

ふるさと自慢

感謝の言葉

(退院時アンケートより抜粋)

- ・とても食事が美味しく頂きました。感謝しています。
- ・とても評判が良いから頑張ってくださいね。眼科ファンクラブ代表。
- ・整形外科の先生方には手術や治療などしていただいて、言葉ではうまく言い表せない思いです。ありがとうございます。
- ・病人と会うことはできませんが、手に取るように生活の様子が分かる説明をいただきとても安心でした。



ありがとうございます

- ♥ なぎさ表紙題字・絵手紙 辻口 敦子 様
- ♥ 写真 羽咋写真協会の皆様
- ♥ 絵画 羽咋美術協会の皆様
- ♥ 書字 羽咋市書道協会の皆様
- ♥ 俳句 宝達志水町若草会の皆様
- ♥ 園児の絵 西北台保育所、とき保育園



季節の 写真



はらはら舞って落ちてくる枯れ葉は、見ていると風情のある光景です。しかし、路上に落ちている落ち葉は雨に濡れるととても滑りやすくなります。これから雨の多い季節になりますので十分注意して歩いてください。

撮影・文：主任理学療法士

大西 公亮